

地域と商店街を繋ぐ「なわて 水辺プロジェクト」

取組に至る背景・事業の目的

ナワテ通りが本来持つ恵まれた環境を最大限活かし、地域の資源を商店街とつなげ、地域の元気を生み出すことを目的とし、「健康寿命延伸都市・松本」にふさわしいまちづくりに貢献する。

商店街だけでは補いきれない問題を市民・地域（NPO・市民団体）・大学・専門家・行政等様々な人と協働でプロジェクトを遂行し、地域の役に立つ商店街として自ら努力し事業を進める。

事業内容

- ①水辺プロジェクトワークショップ 3回開催
コーディネータ 信州大学経済学部 武者准教授
- ②朝の時間の創出 「水辺のマルシェ」
7月～11月にかけて計6回開催
- ③夜の時間の創出 「ナイトバザール」
8月に2回開催
- ④シンポジウム「中心市街地の問題とこれからの松本ビジョン」
8月29日（月）開催 参加者120名
- ⑤水辺プロジェクトHP制作
- ⑥休憩・フリースペースの設置
ナワテ通りで唯一川に面している長屋門に休憩所を設置



【 水辺のマルシェ 】

事業効果

商店街の枠を超えた取組により、街が持つ潜在的な魅力を再発見し、活用することができた。

地元生産者や地域の方々との協働で質の高いイベントを継続開催したことで、来場者の増加とお客様満足度のアップにつながった。

まちづくりシンポジウムの開催により新しい中心市街地の将来像を探るきっかけとした。



【 シンポジウム開催 】

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

イベントが定着しリピーターも多い水辺のマルシェやナイトバザールを継続的にを行い、また、親子を対象とした水辺での体験教室などを新たに開催し、市民や観光客の方がより多く訪れるような事業を展開することで、まちなか観光の活性化と環境に対する関心をさらに高める。

【選定のポイント】

ナワテ通りの資源・環境を活用した「マルシェ」「ナイトバザール」などの様々なイベントのほか、地域住民を巻き込んだシンポジウムやワークショップを開催することで、まちなかの活性化に繋がってきている点を評価した。

団体名	ナワテ通り商業協同組合（松本市）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	090-2550-8331	事業費	3,141,498円
ホームページ	http://nawate-pj.com/	支援金額	3,000,000円